

# 町の交差点



## 口 沖学園中学 村上 純くん (土師二) シア・プーチン杯国際柔道大会に出場

ロシアのサンクトペテルブルクで3月27日に開催された「プーチン杯国際ユース柔道大会」に、村上 純くんが日本チームの一員として出場し、3月31日、その結果報告に井上町長を訪れました。村上くんは、3試合に出場したものの外国人選手特有の変則的な組み手などにてこずり全敗。「今大会は残念だったけど、高い目標を持ってこれからも頑張ってください。」という町長の激励に、村上くん本人は「“世界の壁”を知るいい機会になりました。これからは、技に入るスピードや組み手などにさらに磨きをかけるよう練習を積んでいきます。」と力強く頼もしい返事をくれました。柔道家でもある父やお兄さんの影響を受け、4歳から地元桂川の少年柔道クラブ“柔心館”で柔道の基礎を養ってきた村上くん。恩師である「柔心館」の友安館長は、「村上くんの良さは、何よりスピード。ケガだけには十分注意して、現在通っている柔道強豪校・沖学園の仲間たちや、様々な大会で出会うライバルたちと切磋琢磨しながら、世界に通用する選手になることを願っています。」と熱いエールを送られていました。これからも、柔道一直線で頑張ってください。



▲ロシア・プーチン大統領からの招待状を手に、力強い柔道姿とはうって違って愛くるしい表情を浮かべる村上くん(中央)

## 自 土師二区子ども会 分たちで学校をきれいにできたよ!

桜の花も満開となった3月28日、土師二区の子どもたちが桂川小学校に集まり図書館周辺の廊下の壁面をきれいに補修する愛好作業を行いました。愛好作業には、小学生21人、中・高生6人、大人11人が参加。天然素材で構成され人畜無害の壁材のため、直接手で壁に塗る子どもたち。最初は、バタバタまだらだったものが、時間がたつにつれ職人が塗ったかのようにきれいに仕上げる子も。子どもたちは、仕上げをしたプロの左官の技に驚きながらも、自分たちの手で見違えるように立派になった廊下の壁面を後に、満足そうな笑顔で帰っていきました。



▲井上町長(右)、穂坂教育長(後列左)、秋本学校教育課長(後列右)に囲まれ喜びの表情を浮かべる穂坂さん(中央)と妻の千鶴子さん

## 長 穂坂正幸さん(土師四) ずいほうそうこうしょう 年の功績により瑞寶雙光章を受章

元桂川中学校校長の穂坂正幸さん(88歳)に、この度「瑞寶雙光章」が授章され、3月29日その伝達式が自宅で行われました。穂坂さんは、教育に対する旺盛な情熱のもと、戦前・戦中・戦後の教育困難期において、33年間の長きにわたり力強い指導力や実践力により多くの子どもたちのみならず、保護者や地域の人々を導いてこられました。その功績に対しての今回の授章となりました。おめでとうございます。